

## 書塾の仲間たち

第245回

すいは  
浜一子ども会 翠坡書道教室（神奈川県横浜市）



### ●書塾からひとこと●

当教室は、横浜市鶴見区浜町自治会のご厚意で自治会の会館をお借りして十五年ほど前に始まりました。当初から月刊「書写書道」誌を手本にして、毎月の課題を提出しています。

何よりも教室の最大のイベントは、毎年一月五日開催される全日本書初め席書大会への出場です。その準備は毎月末の稽古日に行う半切書きから始まります。低学年の子どもにとって、半切は自分の身長以上の大きな紙ですが、体ごと紙に向かって大筆を揮っています。高学年になると、大筆にも慣れて大人顔負けの迫力ある作品を仕上げるようになります。子どもたちが自分の作品を書き上げたときの達成感に満ちた表情は格別です。

その他の活動として、明治神宮主催の全国少年新春書道展、鶴見区民まつりの展示部門、かながわ書道まつりのはがき作品部門にも出品しています。

コロナ禍を乗り越えて、先日は四年ぶりに浜町自治会長寿会の皆さんと教室の子供たちが一緒にになって七夕行事を行うことができました。まず折り紙を折り、それから全員で短冊を書きました。小筆を持ち、悩みながらも思い思いの願い事を書き上げました。

これまで多くの子どもたちが書道を学び、巣立っていきました。時折、その子たちが教室に遊びに来てくれます。立派に成長した姿を見るたびに、書道が繋いでくれた縁に深く感謝せずにいられません。多くの皆さまのご支援を心に刻みつつ、私も微力ながら書道文化を伝えていきたいと強く願っております。

浜一子ども会 翠坡書道教室 足立 翠峰  
※書塾に連絡したい方は事務局へお問い合わせください。

私が書道教室に通い始めたのは小学五年生の夏ごろからです。きっかけは書道教室の体験会に参加したことでした。それまで私は自分の字についてあまり気にしたことがあれませんでしたが、教室の生徒の皆さんの中でもきれいで、私も字が上手になりたいと思い入会しました。

習い始めたころはなかなか思うように書くことができず、どのように書けばいいのか先生にご指導いただきました。何度も練習し、お手本をよく見て一文字ずつ気持ちを込めて丁寧に書くようにしたところ、少しずつきれいに書くことができるようになってきましたと感心します。次第に家族や友達に字が上手だねと言われることも増え、とてもうれしかったです。また、文章を書く場面で任される機会が増えてきて、「もっと上手になりたい」と思ふようになりました。

四月からは新しく行書のお稽古が始まり、行書という文字の美しさを知りました。始めたばかりで上手に書けないことが多いですが、これから上手に書けるようにお稽古を頑張ります。

今年の春から中学校に入学し、勉強や部活動に追われる日々ですが、書道のお稽古と両立しながら、これからも楽しくお稽古に取り組むことが今私の目標です。

「継続は力なり」という言葉があります。あきらめずに目標に向かって進んでいけるよう、これからも努力していきます。

### 勉強や部活動との両立を目指して

十文字中学校一年 松浦 あみ

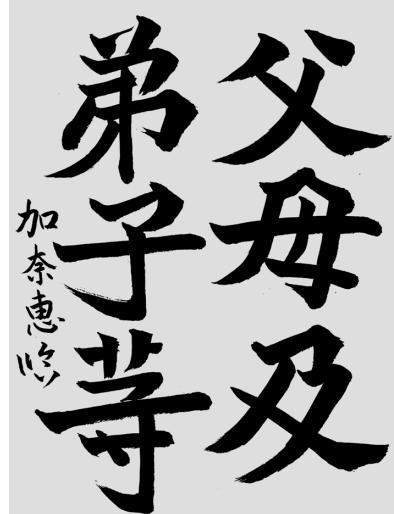
中学 高大 一般 現段級	級	段	名
			松浦 あみ



## 私と書写書道 第245回

息子とともにリモートで受講しています

北砂書写教室（東京都江東区） 内田 加奈恵



三年前の夏に、我が家は引っ越しをするようになりました。それまでお世話になっていた教室に通えなくなるのは残念だなと思っていた矢先、先生からリモートでの受講を提案していただきました。当時息子は小学五年生だったので、家で集中して書道に取り組むことのできる環境を整えるのに苦労しましたが、準備や声掛けなど工夫して、書いては写真を撮って動画で添削していただくという流れが次第にできていきました。

私自身、高校の時に書道の授業を選択していたことから、ある時自分も毛筆を書いてみたいと思うようになりました。息子と一緒に私もリモート添削をしていたらようになりました。筆を持ち、墨をつけて半紙の上に筆を滑らせた瞬間の感触が新鮮で、そしてこのような素晴らしい瞬間を息子と共有できるということが何よりも幸せに感じられました。

書道を通して学んだことは、「継続と愛と励まし」です。続けていくことで、少しずつですが上達を感じています。先生はいつも「継続は力なり」と教えてくださいました。そしてことあるごとに褒めてくださり、息子が上手く書けずに気持ちが落ち込んでいた時もお電話で励ましてくださいました。息子も先生の激励とご指導のおかげでここまで続けることができたと思います。愛あふれるご指導の中で、人としての自信を与えていただけたことが、息子の成長に大きく影響を与えることに繋がったのだだと感じています。

可能な限りこれからも、息子と二人で書道を続けていこうと思います。